



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月9日

上場会社名 美津濃株式会社 上場取引所 東
コード番号 8022 URL https://corp.mizuno.com/jp
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 明人
問合せ先責任者(役職名) 執行役員経理財務担当 (氏名) 村上 喜弘 (TEL) 06-6614-8465
配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	60,783	6.3	6,498	21.6	7,398	16.9	5,135	10.0
2024年3月期第1四半期	57,176	23.8	5,344	40.8	6,328	39.8	4,670	33.2

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 8,067百万円(19.8%) 2024年3月期第1四半期 6,734百万円(17.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	200.85	-
2024年3月期第1四半期	182.72	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	205,484	148,101	71.7
2024年3月期	206,151	142,065	68.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 147,365百万円 2024年3月期 141,454百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	35.00	-	85.00	120.00
2025年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	60.00	-	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000	8.8	19,000	10.0	20,500	6.3	15,000	4.8	586.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 2社(社名) MIZUNO APAC(THAILAND) LTD.、除外 1社(社名)
MIZUNO SIAM HOLDINGS LTD.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	26,578,243株	2024年3月期	26,578,243株
2025年3月期1Q	1,007,766株	2024年3月期	1,007,101株
2025年3月期1Q	25,570,771株	2024年3月期1Q	25,563,194株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、賃上げの広がりや定額減税等の各種政策効果による雇用・所得環境の改善、日経平均株価の高水準での推移など、緩やかな回復傾向が続きました。一方、金融資本市場の変動や物価上昇などによる、企業収益や個人消費の伸び悩みが懸念されています。海外経済も回復の動きが持続しましたが、高金利の継続や物価上昇による消費の減速、不安定感を増す世界情勢が金融資本市場や物流網等へ及ぼす影響が懸念されています。

スポーツ市場においては、世界的なスポーツイベントを前に、広くスポーツへの機運が高まりました。一方で、コロナ禍以降継続したゴルフ等アウトドアのパーソナルスポーツマーケットの拡大は、一旦落ち着きが見られる状況にあります。

このような状況の中、当社グループは、国内においてはフットボール、バレーボール、ラケットスポーツ等競技スポーツ品の販売が好調に推移、ワークビジネス事業の売上も好調に推移しました。海外においてもフットボール等の競技スポーツ品やライフスタイルシューズの販売が伸長しました。

これらの結果、当社グループの経営成績は、売上高は36億6百万円増収（前年同期比6.3%増）の607億8千3百万円、営業利益は11億5千3百万円増益（前年同期比21.6%増）の64億9千8百万円、経常利益は10億6千9百万円増益（前年同期比16.9%増）の73億9千8百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億6千4百万円増益（前年同期比10.0%増）の51億3千5百万円と、いずれも過去最高の結果となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 日本

日本は、フットボール、バレーボール、ラケットスポーツなど競技スポーツ品の販売が好調に推移したことに加え、非スポーツ事業であるワークビジネス事業も好調に推移しました。注力しているライフスタイルシューズの販売も伸長しました。

この結果、売上高は22億4千7百万円増収（前年同期比6.9%増）の347億9千7百万円、営業利益は6億7百万円増益（前年同期比24.1%増）の31億3千1百万円となりました。

② 欧州

欧州は、事業拡大に注力しているフットボールやライフスタイルシューズが成長、バレーボール等競技スポーツ品の販売も伸長しました。また、主要商材であるランニングシューズにおいて収益性の改善に努めており、売上総利益率が改善しました。

この結果、売上高は1億3千3百万円減収（前年同期比2.0%減）の64億7千3百万円となったものの、営業利益は8千1百万円増益（前年同期比41.9%増）の2億7千5百万円となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間における欧州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

英ポンド：197.80円（前年同期 172.46円）、ユーロ（欧州支店）：168.36円（前年同期 150.35円）、ユーロ（子会社）：160.89円（前年同期 143.34円）、ノルウェークローネ：14.05円（前年同期 13.14円）

③ 米州

米州は、金利の高止まりやインフレの進行といった景気下押し圧力が見られるものの、競技スポーツ品を中心に売上が増加しました。在庫水準の適正化が進み、売上総利益率が改善しました。

この結果、売上高は8億4千6百万円増収（前年同期比8.1%増）の112億9千3百万円、営業利益は1億4千6百万円増益（前年同期比9.2%増）の17億3千8百万円となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間における米州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

米ドル：147.86円（前年同期 133.26円）、カナダドル：110.01円（前年同期 98.62円）

④ アジア・オセアニア

アジア・オセアニアは、事業拡大に注力しているフットボール事業が韓国や東南アジア地域で成長、ラケットスポーツやバレーボール等の競技スポーツ品の販売も拡大しました。小規模ながら、ライフスタイルシューズも販売を伸ばしています。

この結果、売上高は6億4千6百万円増収（前年同期比8.5%増）の82億1千7百万円、営業利益は2億9千7百万円増益（前年同期比27.5%増）の13億7千9百万円となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間におけるアジア・オセアニア各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

台湾ドル：4.71円（前年同期 4.38円）、香港ドル：18.90円（前年同期 17.02円）、
中国元：20.55円（前年同期 19.33円）、豪ドル：97.61円（前年同期 90.79円）、
韓国ウォン（100ウォンあたり）：11.15円（前年同期 10.44円）、
米ドル（シンガポール）：147.86円（前年同期 133.26円）

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ6億6千6百万円減少し、2,054億8千4百万円となりました。現金及び預金が22億4千8百万円、投資有価証券が6億6千6百万円増加した一方、商品及び製品が26億4千2百万円、売掛金が24億6千3百万円それぞれ減少したことが主な要因です。

負債は、前連結会計年度末に比べ67億2百万円減少し、573億8千3百万円となりました。支払手形及び買掛金が22億4千1百万円、未払金及び未払費用が18億8千万円それぞれ減少したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ60億3千5百万円増加し、1,481億1百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の68.6%から71.7%へと3.1ポイント増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,963	34,212
受取手形	4,814	5,413
売掛金	43,996	41,532
商品及び製品	45,117	42,474
仕掛品	749	843
原材料及び貯蔵品	6,577	6,590
その他	6,122	6,988
貸倒引当金	△679	△708
流動資産合計	138,662	137,347
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,685	17,539
土地	14,187	14,199
その他（純額）	5,293	5,381
有形固定資産合計	37,167	37,119
無形固定資産		
のれん	979	971
その他	5,469	5,473
無形固定資産合計	6,449	6,445
投資その他の資産		
投資有価証券	9,487	10,153
繰延税金資産	1,671	1,806
退職給付に係る資産	10,270	10,413
その他	3,075	2,796
貸倒引当金	△632	△598
投資その他の資産合計	23,872	24,572
固定資産合計	67,489	68,137
資産合計	206,151	205,484

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,942	18,700
短期借入金	750	1,622
1年内返済予定の長期借入金	328	1,328
未払金及び未払費用	15,137	13,257
未払法人税等	3,704	2,567
その他	3,621	1,228
流動負債合計	44,485	38,704
固定負債		
長期借入金	11,586	10,322
繰延税金負債	2,116	2,530
再評価に係る繰延税金負債	1,807	1,807
退職給付に係る負債	249	208
資産除去債務	338	339
その他	3,501	3,469
固定負債合計	19,599	18,678
負債合計	64,085	57,383
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,137	26,137
資本剰余金	31,854	31,854
利益剰余金	71,447	74,527
自己株式	△1,864	△1,869
株主資本合計	127,574	130,650
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,598	4,042
繰延ヘッジ損益	291	607
土地再評価差額金	△319	△319
為替換算調整勘定	8,088	10,218
退職給付に係る調整累計額	2,220	2,166
その他の包括利益累計額合計	13,879	16,715
非支配株主持分	611	735
純資産合計	142,065	148,101
負債純資産合計	206,151	205,484

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	57,176	60,783
売上原価	34,280	35,557
売上総利益	22,896	25,225
販売費及び一般管理費	17,551	18,726
営業利益	5,344	6,498
営業外収益		
受取利息	50	49
受取配当金	141	134
為替差益	895	715
その他	65	79
営業外収益合計	1,152	979
営業外費用		
支払利息	125	39
支払手数料	3	9
その他	40	30
営業外費用合計	168	79
経常利益	6,328	7,398
特別利益		
固定資産売却益	466	13
投資有価証券売却益	53	-
特別利益合計	520	13
特別損失		
固定資産除却損	34	3
投資有価証券売却損	0	-
特別損失合計	34	3
税金等調整前四半期純利益	6,814	7,409
法人税等	2,107	2,195
四半期純利益	4,707	5,214
非支配株主に帰属する四半期純利益	36	78
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,670	5,135

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	4,707	5,214
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	316	443
繰延ヘッジ損益	1,236	315
土地再評価差額金	307	-
為替換算調整勘定	213	2,147
退職給付に係る調整額	△46	△54
その他の包括利益合計	2,027	2,852
四半期包括利益	6,734	8,067
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,689	7,971
非支配株主に係る四半期包括利益	45	95

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				
	日本	欧州	米州	アジア・オセアニア	計
売上高					
外部顧客に対する売上高	32,550	6,607	10,447	7,571	57,176
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,938	—	14	1,139	3,091
計	34,488	6,607	10,461	8,710	60,268
セグメント利益	2,523	194	1,592	1,082	5,392

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び

当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	5,392
セグメント間取引消去及びその他の調整額	△47
四半期連結損益計算書の営業利益	5,344

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				
	日本	欧州	米州	アジア・オセアニア	計
売上高					
外部顧客に対する売上高	34,797	6,473	11,293	8,217	60,783
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,559	—	9	985	2,554
計	36,357	6,473	11,303	9,202	63,337
セグメント利益	3,131	275	1,738	1,379	6,524

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び

当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,524
セグメント間取引消去及びその他の調整額	△26
四半期連結損益計算書の営業利益	6,498

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	664百万円	679百万円
のれんの償却額	24百万円	26百万円